

受講
無料

令和8年度
広島県高齢者虐待防止研修【オンデマンド配信】

高齢者虐待防止のための基本的な考え方、知識を学ぶため、オンデマンド配信により研修を実施します。
個別学習をはじめ、施設・事業所内の研修や勉強会でご活用ください。

管理職・虐待防止担当の方におすすめ！



配信期間

令和9年5月14日(金)まで
※期間内であっても配信を終了することがあります。

開催方法

オンライン(オンデマンド配信)
ビデオプラットフォームサービスSMARTStreamを利用します。

対象

広島県内の介護施設・事業所職員

申込

次のURLまたはQRコードに掲載の申込フォームから
https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=208

申込〆切 令和9年4月30日(金)
16時00分



プログラム

①	高齢者虐待防止法、権利擁護について	高知県立大学 社会福祉学部 教授 矢吹 知之 先生
②	全ての事業者が取り組む『虐待の防止』について	
③	自事業所内研修で活用できるツール紹介	
令和7年度の 養護者虐待防 止に係る内容 の再配信	養護者による虐待の早期発見・早期対応のために	公益社団法人 広島県社会福祉士会 社会福祉士 駄賀 健治 先生
	事例を用いたワーク①【在宅高齢者編】	
	事例を用いたワーク②【入所系サービス利用者編】	

裏面で
この研修
の活用例を
ご紹介！

活用例のご紹介

パターンA



職員全体研修or新人研修に活用

➡受講後アンケートを実施

- ・アンケート結果等を通し、組織全体や職員の現状・課題を委員会で協議。
- ・結果を各部署に共有し、部署ごとに今後の課題・目標を話し合った。

パターンB



講義は個別学習or職員が担当し、 グループワークは職員同士で集まって実施

テーマ

- ・講義内のミニワーク
- ・講義の感想や学びの共有
- ・施設・事業所が設定したテーマ（実際にあった事例、施設・事業所の課題「スピーチロック」など）

【受講者の声】

外部講師のワークだと、「意見を出しやすい」雰囲気があるようで活発な意見交換ができました。

パターンC



虐待防止担当者の個別学習に活用

➡自施設・事業所での研修企画等に反映

- ・一部を抜粋し、職員研修に活用。
- ・講義内で案内のあったツール（チェックリスト等）を用いて、職員の虐待防止に関する理解度・課題の傾向を把握。

【問 合 先】

広島県地域包括ケア推進センター（石川・藤原）

☎ 082-569-6493 | ✉ hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp